

令和6年度江の川上流水害タイムライン 第1回検討会 ニュースレター

令和6年6月6日（木）三次河川国道事務所及びWEB会議

令和6年度の出水期に備えて、タイムラインの運用や多機関連携がスムーズに行われるよう、江の川上流水害タイムライン（令和6年度版）に基づいて各機関の防災行動項目を確認しました。

■ タイムラインの概要・運用

新任担当者なども考慮し、出水期に円滑な出水対応の一助となるよう「江の川上流水害タイムライン<令和6年度版>」の概要及び運用について解説した。

■ 令和5年度の振り返りを踏まえた対応方針の確認

令和5年度の出水対応を踏まえた対応方針を説明し、各機関からの要望を踏まえたタイムラインの変更点やポータルサイトの活用方法を説明した。

テーマ	対応方針
1 出水対応・TL活用状況について	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度はタイムラインを活用する出水が無かったため、タイムラインと自機関マニュアルの整合を確認するための意見照会を実施 意見照会結果を踏まえて、タイムライン（令和6年度版）を作成
2 出水対応に関する課題	<ul style="list-style-type: none"> 出水時の対応を迅速に行うため、タイムラインレベル毎の対応を確認するための訓練を実施
3 ポータルサイトについて	<ul style="list-style-type: none"> マルチ画面お気に入り機能を活用したポータルサイトの有効活用方法を検討会で確認 水害リスクラインを用いた予測水位の収集方法を検討会で確認

■ 令和6年度に向けた確認

タイムライン訓練動画を用いて、レベル毎の状況を映像で見ながらイメージをした上で、各機関の主な防災行動項目をタイムライン詳細版にて確認した。



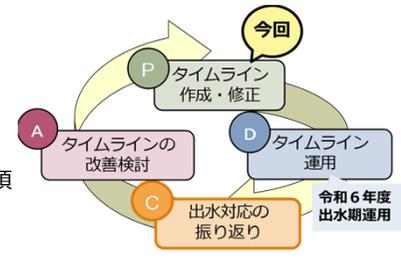
<想定最大浸水に備えた訓練動画>



<WEB会議でのタイムライン確認の様子>

一次第

1. 開会挨拶
2. 江の川上流水害タイムラインの概要
3. 江の川上流水害タイムラインの運用
4. 江の川上流水害タイムライン（令和6年度版）の変更点
5. 令和6年度出水期に向けた確認
6. 令和6年度出水期の運用に向けての留意事項
7. 質疑応答
8. 講評
9. 閉会



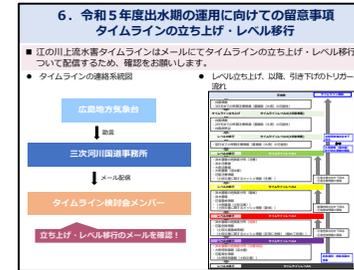
◆ 参加機関

出席：22機関（検討会構成機関：39機関）

三次市	三次警察署	備北交通株式会社
広島県水道広域連合企業団	安芸高田警察署	気象庁 広島地方気象台
安芸高田市	備北地区消防組合 消防本部	国土交通省三次河川国道事務所
広島県 土木建築局	安芸高田市 消防本部	国土交通省土師ダム管理所
広島県 北部建設事務所	中国電力ネットワーク(株)	国土交通省浜田河川国道事務所
老人ホーム水明会	西日本電信電話(株)	座長 広島大学 井上 准教授
三次市社会福祉協議会	西日本高速道路(株)	
広島県警察本部	西日本旅客鉄道(株)	

■ 運用に向けての留意事項

タイムラインを運用する上での留意事項やポータルサイトを共有した。



<運用方法の確認>



<タイムラインポータルサイトの紹介>

座長：広島大学 井上 准教授

- ・ 昨年は大きな出水が無かったが、いつ大きな出水があるか分からない状況である。
- ・ タイムラインポータルサイトや、水害リスクラインにおける予測水位等を活用し、出水時には防災情報を確実に収集していただきたい。

まとめ

- ・ **自機関のマニュアルと本タイムラインの整合性を確認し、機関内で実施する項目や手順等も確認する。**
- ・ 出水対応中は本検討会で確認した**各機関の主な防災行動項目**や、**タイムライン運用上の留意点**に留意する。
- ・ **ポータルサイトを活用し迅速な情報収集に役立てる。**